

広報

なぎじん

No. 117

1985年8月

村章

(毎月1日発行)



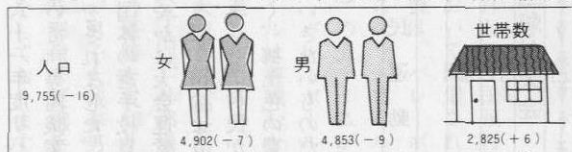
▲渡喜仁のビーチジャーガー

階段をおりると、背丈の低い木と、大きな岩で囲まれて、隠すように流れ出る湧水に、暑さを忘れる。海岸の砂浜は、西へ白い曲線をえがき、東へまっすぐに伸びて続いている。

「夏」キャンプ、海水浴の季節です。海浜はきれいに使いたいものです。

今帰仁村の人口

昭和60年6月30日現在()内は前月比



今月の主な内容

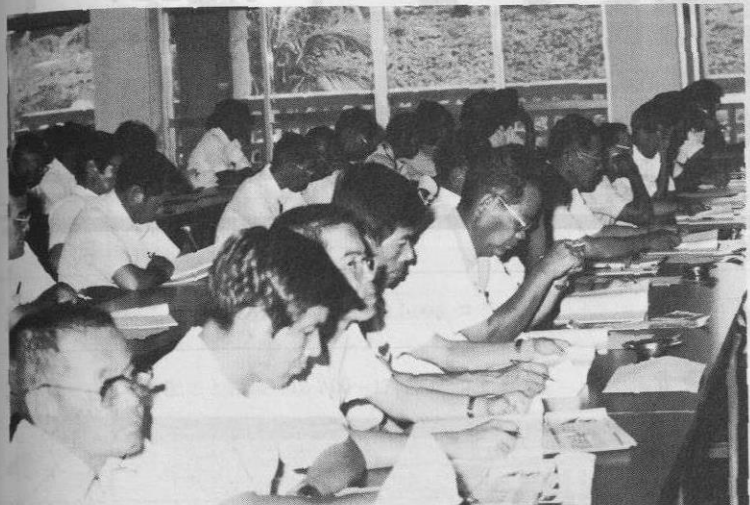
- 二 わがむらの国民体育大会
- 三 勇壮・海の男の祭典
ハリー行なわれる
- 四 村内球格技大会
仲宗根総合三連勝
- 五 崎山園協に朝日農業賞
創意と工夫で諸条件を克服
- 六・七 兼次ウイヌハー(上の河)と水道タンク
―身近な生活環境の変化を記録に―
- 八 筋萎縮症患者
在宅訪問検診のお知らせ
- 九 今帰仁歴史研究ノート
―あなたがつくる歴史年表―
- 十 だいじょうぶですか。あなたの年金
- 十一 あおぞらの子移動教室

わがむらの＊ ＊国民体育大会

住民一人一人に国体の意義を広め、海邦国体の成功を期して全住民がそれぞれの立場で、自分の守備範囲を持って、積極的に国体に参加できるようにするとともに、スポーツ振興を推進するため第四十二回国民体育大会の「第二回今帰仁村実行委員会総

リハーサル大会は来年

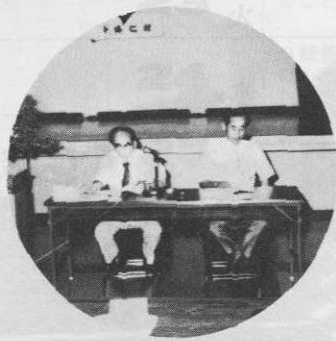
大会では、あいさつに立った実行委員長(村長)は、ホッケー会場が完成をし、大会は六十二年で、来年の八月十四日から十八日までの四日間は、リハーサル大会も予定をしております。残された期間を力を入れてがんばらなければならぬと、気を引き締めました。



▲写真は、熱心に討議中の国体実行委員会のメンバー

村民総参加で成功を

また来賓として出席をされた沖縄県国体事務局次長の与座弘喜氏は「六十二年海邦国体(ホッケー)の準備がちゃん／＼と進んでいることに敬意を表します。海邦国体は全国一巡の大会であるとともに、復帰十年目を向える記念すべき大会です。

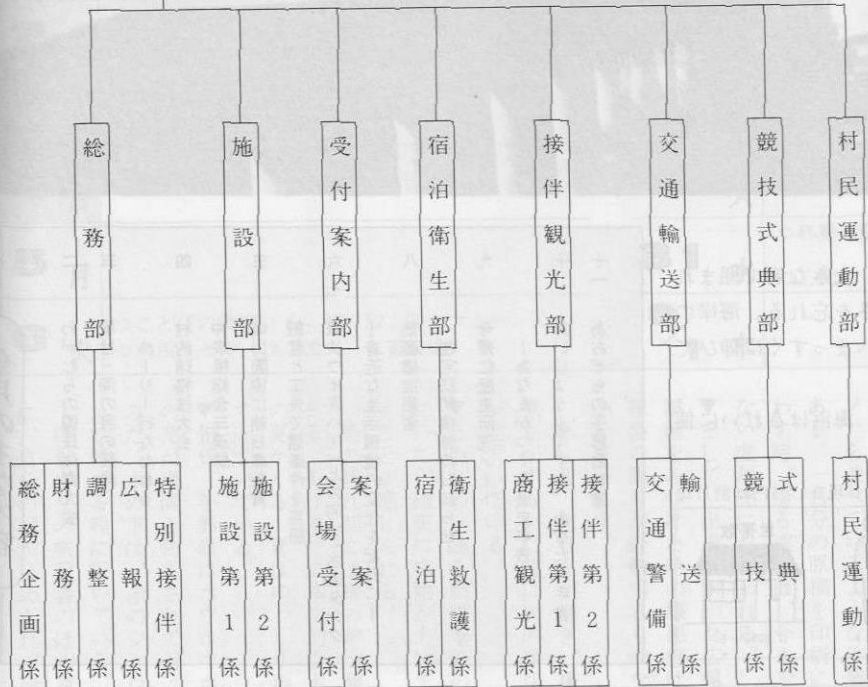


写真は、説明中の実行委員長(村長)と副委員長(助役)

来年のリハーサル大会については、村民総参加の下に円滑な運営ができるようにお願いいたします」と石川秀雄県国体事務局長の祝辞を読み上げて、激励をいたしました。

事業計画を決定

実行委員会では、五九年度の事業等を報告し承認を受け、次



児童扶養手当、特別児童扶養手当 現況届はお早めに

児童扶養手当、特別児童扶養手当 児童扶養手当については、父と生計を共にしていない児童とか、父親が障害のある児童であるとき、その児童を養育している人に支給される手当です。

特別児童扶養手当は、身体または精神に障害のある児童を監護する父、もしくは母または父母にかわってその児童を養育している人に支給されます。児童扶養手当現況届・特別児童扶養手当所得状況届について。

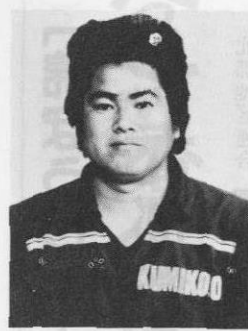


村青年会・役員を交替

今帰仁村青年団協議会(吉田清尊会長、会員三百名)では、六月二十二日、役場ホールにおいて定期総会を開催しました。会員約百人が参加した総会では、五九年度の事業について、組織教育部、文化部、体育部、女子部の各部で総括を行ない、その反省に立って、六十年事業計画について、二時間余にわたり熱心な審議が行なわれ方針を決定しております。

さらに、役員の変更も行なわれ、新会長には大城隆徳(勢理客)副会長に中村喜輝(仲宗根)を選出しております。

新会長 大城隆徳さん



北部地区球技大会

また、七月七日、国頭村の営体育館において開催され、村青年団協議会は、バレーボール(男女)、バスケットボール(男)、卓球(男女)の五チームが参加しましたが、バレーボール、バスケットボールは善戦むなしく、一回戦で敗退したものの、卓球は団体戦(大城春男(仲宗根)、伊野波盛茂(今泊)、与那嶺千夏(古宇利)の優勝を皮切りに、個人戦では、男子大城春男選手女子では、与那嶺千夏選手がそれぞれ優勝しております。

夏の祭典 海の男の祭典 ハーリー行われる



御願ハーリーに引き続き、十一チームが参加した職域ハーリーでは、終始力漕した連天青年会チームが優勝を飾りました。二位―古宇利青年会、三位―連天消防団の順位。

ハーリー角力大会

また、重量級九名、軽量級十六人が参加した角力大会では、昼間からの酒もはいつて応援合戦も盛大に進められ、重量級では、饒平名智勝(伊江村)が優勝、二位―松田茂(天底)、三位―松田卓美(屋我地)。

第41回 村内球格技大会

仲宗根総合3連勝



村体育協会主催の「第四十一回今帰仁村球格技大会」が六月三十日(日)午前九時から、北山高校を始め、村コミュニティセンター、今帰仁中学で行われました。

本大会は、体協が体育運動を振興して、健全なる心身明朗な村民の育成と、親睦を図ることを目的として、毎年開催しているものです。

バレーボール、バスケットボール、庭球、卓球、剣道、沖繩角力、江戸相撲の七競技に村内の十二チームが参加し優勝を目指しました。

その結果、総合成績で一位は仲宗根(三六・五五)二位は天底(二十四四)三位は湧川十八・五位。四位は兼次・諸志(十七七)五位は今泊(十五五)六位は一両運天(十一一)でした。

また、種目別の三位までの順位は次のとおりです。

- ▼バレーボール男子
 - 一位 天底、二位 今泊、三位 湧川
- ▼バレーボール女子
 - 一位 兼次・諸志、二位 今泊、三位 仲宗根
- ▼バスケットボール男子
 - 一位 仲宗根、二位 兼次・諸志、三位 与那嶺・仲尾次
- ▼バスケットボール女子
 - 一位 天底、二位 仲宗根
- ▼庭球
 - 一位 湧川、二位 一両運天、三位 仲宗根
- ▼卓球
 - 一位 謝名・越地、二位 今泊、三位 仲宗根
- ▼剣道
 - 一位 一両運天、二位 崎山、平敷、三位 仲宗根
- ▼沖繩角力
 - 一位 天底、二位 仲宗根
- ▼江戸相撲
 - 一位 天底、二位 仲宗根



▲写真はコミセンホールでの熱戦中の卓球選手。

「綿ぼうし」中央大会へ

北部婦人の主張大会

北部地区連合婦人会主催の、第十八回婦人の主張北部地区大会が七月十日名護市の北部会館ホールで行われ、八月四日琉球新報ホールで行われる中央大会出場する二人の代表を選出しました。



のみの参加として選ばれました。

婦人の主張には、今帰仁村一人、宜野座村二人、伊江村一人、名護市二人の六人が出場した北部会館ホールでは、二百人ほどの聴衆が詰めかけて盛会に行なわれ、それぞれの体験に基づき、考えを胸を張って主張して、聴衆の拍手を受けました。

なお、審査の結果を「自分の体験を通じた借り物でない発表であり、生涯教育に添った内容である」として優秀賞二人を選出し、一人は中央大会への原稿

- ▼優秀賞 金城祐子(今帰仁村代表「翔べ綿ぼうし」)
- ▼優秀賞 前田文子(名護市代表「交通安全母の会会員として」)
- ▼原稿参加 上原安子(宜野座村代表「子育てにゆとりを」)

崎山園協に朝日農業賞

創意と工夫で諸条件を克服

六月二十六日、午後四時から、崎山園芸農業協同組合(諸喜田茂春組合長、組合員三十九名)では、内外の関係者約五十人が参加して、沖縄県朝日農業賞の受賞祝賀会が行なわれました。祝賀会であいさつにたった北部農業改良普及所の土地安吉所長は「朝日農業賞」は昭和三十八年に創出された農業、農村の発展に農業者の地域的集団活動が不可欠である。との認識にたちそこに働く農業者自身の創意工夫を掘り起こし、社会に推奨して日本農業の振興に寄与することを目的として発足されましたと「朝日農業賞」を紹介し、数ある農業賞の中でも権威のある賞



Smokin' Clean

喫う人の心が香る後始末

守ってますか喫煙マナー

外国からの農産物市場の開放要請等農地と農業の担い手に関する様々な問題を抱えているが、こうした状況に対し、地域の事情に応じた問題解決を図っていくには、地域資源である、自然条件、集落の連帯感や諸活動等の社会条件を活用した地域づくり運動がもっとも大切であると述べました。

さらに、集落の知恵と共同性に根ざした「共同売店」。大小の農家が共同した「集出荷体制」本村では、このような農業を、「集落農業」と位置づけ、今後とも農業振興の基本的方向として確立していくこととしております。と祝辞をのべました。

▲写真は賞状と楯を前に喜びを語る崎山園協長諸喜田茂氏(右)

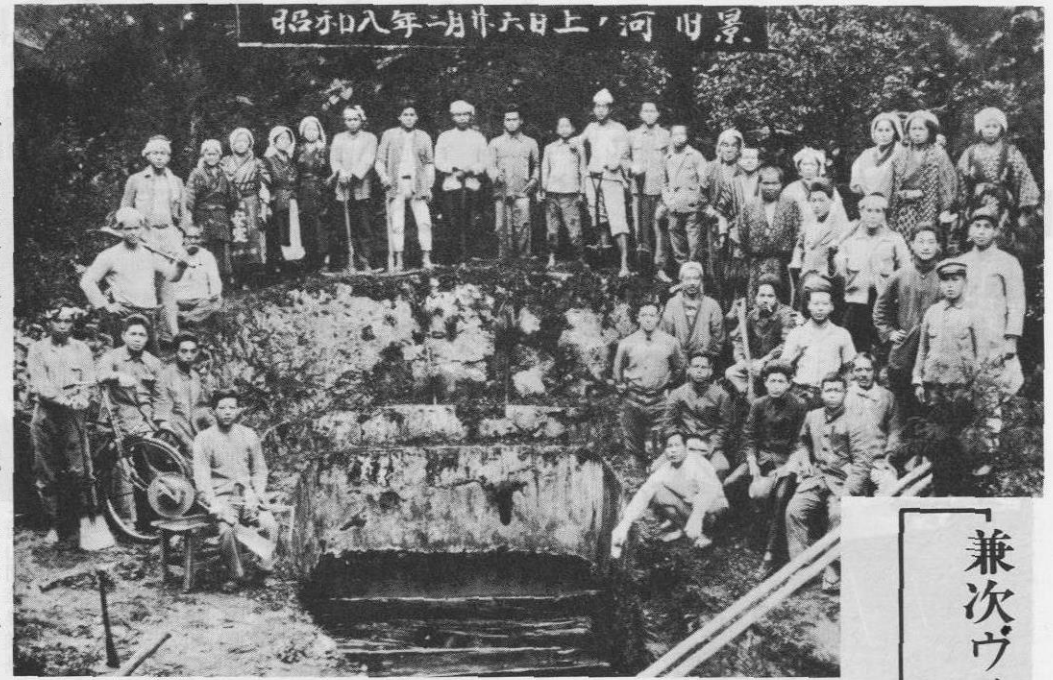
削蹄士資格試験を実施

六月二十七日、二十八日の二日間にわたり、国頭郡農業共済組合では二級削蹄士資格試験を行ないました。

これは日本装蹄士会より講師を招いて行なわれたもので、初日は、村農協ホールで削蹄の必要性等の講義、二日目は会場を村家畜セリ市に移して実施されました。

- ▼試験には、村内の二人を含む二十六名が受験をして、近く二級削蹄士が誕生します。
- ▼足の伸び過ぎは、またぐされの原因となり、あしこぶも発生する。また血まめなどを起し、びっこをする。
- ▼圧迫により、安定を欠いて動揺し、搾乳の場合に十分な能力が発揮できず乳量は減少する。

実際に削蹄に対する関心の薄さや、良い牛を飼う熱意に欠け、蹄の管理を怠ったり、また明らかに削蹄の必要性を認めながらも、長くこれを実施しなかつたために、永い間には折角の優秀な牛を保育しながらも経営成績は向上しない結果も



兼次ウイヌハー(上の河)と水道タンク

身近な生活環境の変化を記録に

ハー(上の河)から汲んでいたが、部落内に四つの水道タンクと兼次校に一つの水道タンクが設置されたため、水汲みの距離が非常に短縮されたことです。永年、兼次の方が水汲み場、あるいは語りの場として利用してきたウイヌハーの最後の風景とでもいえるのがこの写真です。昭和八年二月二十六日に写されたこの写真をみると、古くからムラの水汲み場として利用されてきたこともあり、整備のあとがみられます。ウイヌハーを水源地とする水道を敷設するための工事に取られる直前の記念写真で、当時のウイヌハーの状況がよくわかります。また、諸喜田操、島袋源太郎、諸喜田薫氏ほか三十七名の姿があり、ムラの方々にとってなつかしい顔ばかりです。一枚の写真に写った着物・洋服姿、ツルハシやスコップなどの道具から当時の生活状況を伺うことができます。中央に、二本の松の枝がたてられており祭祀の場にもなっています。

昭和八年以前は、兼次の方々



はウイヌハーまで水汲みに行っていたのです。ウイヌハーが、いつ頃から水汲み場として使われ出したのかはつきりしないが、兼次ムラの歴史や生活環境と大きなかわりを持った湧水です。ウイヌハーから水汲みをしたことのある方々から当時のことを伺うと、桶やシタンパーク(灯油罐)で水を運び、水汲みは女性の日課だったといえます。バンドー(水甕)に水を一杯にし

でおかなければならず、ウイヌハーを何回も往復することがあり、また石につまずいたり水を入れすぎて重く途中泣き出したくなることもよくあったといえます。当時、女性は頭へのせ、男性は天秤棒で肩にかついで水を運んだといえます。水汲みのつらさや生活の苦しかったことを語ってくれる一方、隣り近所連れだつて水汲みに行くのは楽しみであったともいいます。このようにみると、ウイヌハーは、単なる水汲み場であつただけでなく、祭祀の場であつたり、ムラビトの語らいの場、あるいは情報交換の場でもあつたことがわかります。

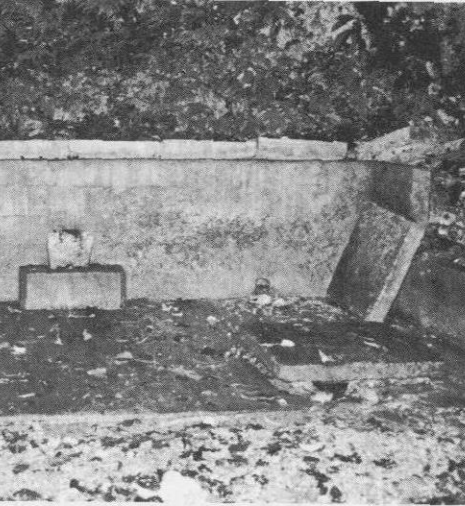
六月中旬、一枚の写真に遭遇しました。兼次の方々には、よく知られている写真のようです。貴重な資料となる写真ですので紹介し、そして兼次の水道を中心とした生活環境の変化の一端

をここに記してみたいと思います。

昭和八年は、兼次にとって大きな変化のあつた年です。この変化というのは、それまでムラの多くの家が、飲み水をウイヌ

昭和八年、兼次に水道タンクが敷設されます。今帰仁村で兼次が一番早く水道を敷設しています。兼次が何故一番早く水道の敷設をみたのか、その理由は今のところはつきりしません。ただし、当時県の社会教育主事をされていた兼次出身の島袋源一郎先生の力添えがあつたと言われています。城岳の島袋先生

宅に兼次の有志の方が訪れ、飲み水にとっても不便をきたしていることを訴えています。具体的にどのような働きかけを県にしたのか、今のところよくわかっていません。



五ヶ所に水道タンクが設置され、一・二・三・五タンクは今でもあり使われています。五タンクには、水道の開通を記念して石碑を建ててあります。表に「水道開通記念碑」とあり、裏には「設計縣技師 斎藤正氏、監督縣技師 手広田延太郎氏」などが記されています。四タンクは、兼次校内に設置されたが、大量の水を使うということで後に志慶真川から水を引くことになりました。四タンクは、今はありません。集落内の四ヶ所の水道タンクが設置されたことで、これまでウイヌハーへ水汲

に行かずに済み、とても助かりました。今でも水道タンクには感謝しています」と話されます。



五ヶ所に水道タンクが設置されると、ウイヌハーを中心とした生活環境から、今度四ヶ所の水道タンクを中心とした生活環境へ移って行きます。ウイヌハーは、ムラ全体がかかわってきた生活環境であつたのに対し、四ヶ所の水道タンクは分割された小規模の隣り近所がかかわる場と変わっていき、それぞれの水道タンクが、付近の人たちの水汲み場、時にはいこの場、あるいは情報交換の場となります。

現在のウイヌハー(現在の水源池)



みに行っていたのが、それから

昭和三十年代になると各家庭

に水道が引かれるようになり、生活環境が便利になる一方水道タンクの果たしてきた水汲み場、あるいはコミュニケーションの場としての機能はほとんど失われますが、ウイヌハーを水源地とする水道タンクの水は、お茶をわかつ水として今でも利用されています。

兼次のウイヌハーから、集落内の水道タンク、そして各家庭へ水道が引かれる過程と、それ

村文化財保存調査委員 仲原 弘 哲

今歸仁歴史研究ノート

あなたがつくる歴史年表 入用の方は社会教育課までどうぞ

このたび、村の文化財保存調査委員会では「今歸仁歴史研究ノート」を刊行しました。その内容は主として「年代対照表」ですが、扱いによってはかなり広範な利用ができると思いますので、編さんを担当した者として、紹介かたが具体的な使い方などについて、多少触れておこうとおもいます。

年代対照表として (編年縦方向に)

わたしたちが歴史に関わるるとき、それが過去であれ現在であれ、また未来であっても、先ず明確な「時」が問題になります。ところがその「時」には様々な表現があります。西暦、和暦、十干十二支、殊に沖縄では過去に中国暦や琉球王年代がありました。例えば今帰城監守米歴史碑記にも「皇清乾隆十四年己巳秋殺且」とあります。また今年は親戚で丑年生まれの人が還暦を迎えた、などです。このように現在の日常生活の中で、色々な歴史の数え方や表現があつて、それらを理解するのに、手元に年代対照表があるととても便利です。特に古文書には往々「慶長己酉年」などとあつて戸惑うのですが、対照表によつて、薩摩の琉球入りの年とわかります。

文保委の仕事を進めるのにこうした年表類は不可欠ですが、従来のものは、既に発表されたしかも首里や東京中心のそれが隙間なく印刷してあつて、地域のわたしたちが作ることに関われないか、関心テーマによっては使い勝手が良いとはいえないものでした。そこで、地域を中心に据えた歴史資料を、自分たちで蓄積して前後関係を知らぬための、いわば道具としての意図がありました。

歴史一覧表として (関連横方向に)

次に、歴史は前後関係だけでなく、必ず横の関連ができてきます。そしてその関連事項は多いほど、より真実がみえてきます。このことは勿論今歸仁に限りますが、今歸仁の事柄が同時日に首里ではどうか、日本では、中国、西欧ではなど、水平の広がりや事項をつき合わせることで、歴史的必然を浮彫りにすることができるとはいふまでもないことです。

以前、広報なきじんで、金石文による歴史散歩を試み、例えば、運天原の一角にあるオランダ墓が、実は西欧の一九世紀産業革命という歴史事実と決して無縁でないことにもふれました。

今歸仁の些細とおもえる事柄が、時には世界的な広がりの中で捉え直されることもあります。年代対照表を自分で埋めていく作業は、過去や現在だけでなく、未来への道程を歩むことにもつながります。

わたしたちの直中で (今を大切に)

現在各地で「字誌作り」が盛んです。これからのところもあります。各字ではそれぞれ分担をきめ、調査や基礎資料収集が進められています。その際の「ノート」は威力を発揮してくれるでしょう。字の沿革、行政、産業、教育その他でジャンル別に一冊乃至数冊の「ノート」を携行して調査、研究の成果をその都度記入すれば、単なる年代対照表が、結果的には他に類のない、独特の歴史研究資料集として重みをもつことになります。また、必ずしも字誌でなく、個人が自分を中心とした、いわゆる「自分史」作りにも役立つとおもいます。自分の生年月日や出生地から始めて、家族、祖母、曾祖父の生年月日、出生地と併行して記入される行跡や社会的事項は、子孫たちへのよい参考資料となるでしょう。年表の一九五四年以降はあえて

数字を入れませんでした。書き足せば一九九九年まで続きます。二〇〇〇年から先はまだ、誰かが作り継ぐでしょう。スペースが足りなければ、別にカードを作つて、「ノート」には番号だけ記入する方法もあります。昭和の元号の行方や中国元号の結着などは子らによつて記入されるでしょうし、また孫たちに書き続けられ、それぞれの家の「家譜」となります。そしてそれらは将来、村史や字誌が再編されるとき、貴重かつ明確な第一級資料となるはずで

おわりに

過少予算で、活字印刷が不可能となり、奥付に至るまで全部手書きの、文字通り手作りですが、印刷・製本のみは無理を承知できまは印刷所へ押しつけました。その迷惑を崎浜氏は快く引受けて下さいました。特注の表紙の袖模様は横向きなのは当方の指示不行届でした。また2ページ上段、中段の時代欄、および7ページ中国歴孝宗の下のカッコ内はすべて宗宋の誤記です。お詫びして訂正します。なお和暦の乾元はけんげんとも、文安はぶんなんとも、宝暦はほうりやくとも読みますので念のため。村文保委 村上仁賢

筋萎縮症患者在宅訪問検診のお知らせ

私達、琉球大学医学部難病問題研究会では鹿児島大医学部難病研のメンバーとともに、筋萎縮症患者さん、及びその疑いのある方の在宅訪問検診を行うことになりました。国立療養所、沖縄病院、鹿児島大第三内科の専門医師が多数参加、協力していただけます。以下の症状にお心あたりのある方がおられましたら御遠慮なく、お知らせ下さい。

筋萎縮症の初期症状

1. 歩くことが不自由になる。ころびやすい。階段のあがりおりが難かしい。
2. 腕のあげおろしが不自由で、重いものが持てない。
3. 立ちあがるのに膝に手をあてるか、物につかまらなければ立てなくなる。
4. 小児の場合、歩き始めが特に遅れる。
5. 以上のようなことを含めて、著しい筋力の低下を認める。
6. 筋肉が萎縮して細くなる。(病気の種類によっては、ふくらはぎが、肥大したり、硬くなったりすることもあります。)
7. つかんだ物をすぐに離すことができない。
8. 水や食物がのみこみにくくなる。

② 筋萎縮症は、リュウマチ、筋炎、関節炎、神経痛などとは別の疾患です。筋萎縮、筋力の低下は多少の左右差はありますが、一般に体の左右両側にあらわれます。

対象地区	名護市、本部町、今歸仁村
日程	8月8日(休)～12日(月)
方法	在宅訪問検診(無料)
対象	筋萎縮症、またはその疑いのある方
連絡先	8月5日まで、名護保健所 ☎0980-52-2636 (地区の保健婦さんに申し出られてもけっこうです) 8月6日～12日 筋萎縮症在宅訪問検診本部 ☎0980-52-3183
主催	琉球大・医学部難病問題研究会 〒903-21 西原町字上原207 学務係気付 鹿児島大医学部難病研、同附属看護学校難病研
協力	国立療養所沖縄病院、鹿児島大・医学部第三内科、名護保健所、 日本筋ジス協会沖縄県支部

だいじょうぶですか。あなたの年金

三十五歳のあなた!!

今年中に三十五歳（昭和二十五年四月二日から昭和二十六年四月一日までの間に生まれた方）になる未加入者は、国民年金に加入しなければ老令年金はうけられませんが、ただし、他の公的年金の加入期間があれば通算老令年金が受けられる場合があります。

三十五歳の皆さん、今が年金を考え直す最後のチャンスです。未加入の方は、今すぐ役場年金係へ加入の手続きをして下さい。



年金は、世代をこえた助け合い

国民年金は日本に国籍を有する人なら誰でも加入できます。なかでも二十歳から五十九歳までの人で厚生年金や他の年金に加入していない人は、本人の意志にかかわらず、必ず加入しなければなりません。

国民年金は国の責任で行う社会保障制度で、一般にいう保険とは性格がちがいます。「まだ若いから」とか「面倒くさい」とかいわず早めに入らしましょう。

国民年金は、あなたの将来を保障するための制度です。例えば、一家の大黒柱を失ったとき、傷害や病気になったときなど種々の年金がうけられます。もちろん二十五年以上の加入者は六十五歳になると老令年金がうけられます。

年金制度は、世代と世代の助け合いです。若い世代と年金を受ける年寄りの世代の双方の理解が大切です。

乳ガンの自己検診法の講演も

農協婦人部総会

昭和六十年農協婦人部通常総会（大城義子部長、会員二百八十八名）が六月二十八日、村コミューンセンターで行なわれました。

これは、農協婦人部相互の連絡を密にして、農協運動を推進し、農村婦人の教養を高め、社会的、経済的地位の向上を図り、明るい農村建設に寄与すること

を目的に例年行なわれているものです。

総会では「農協婦人部の歌」の斉唱で幕をあげ、次いで事業報告、決算承認、事業計画、予算（案）等が承認されました。

また、健康づくりと家計費節約を目的として昭和五十九年十一月三十日に実施された「第二回自家菜園コンクール」の表彰

も行なわれ、最優秀賞に玉城光子さん（兼次）、優秀賞には大城みち子さん（平敷）と金城フミさん（湧川）に賞状と記念品が贈られました。

閉会後は、村健康づくり推進協議会（大城勝三会長）が名護保健所予防課長の東哲之先生を招聘して「乳ガンの自己検診法」早期発見のために」と題しての講演も行なわれました。

講演では、ビデオ、スライドを使用して、触診法、視診法等、ユーモアたっぷりの講演に聞き

今年も多彩な催を計画 第6回今帰仁村まつり行事日程

時間	行事名	場所
1:30~2:30	開会式及び鼓笛隊パレード	役場西広場
3:00~6:00	斗牛大会	斗牛場
6:00~10:00	角力大会	西広場
7:30~9:00	チビッコのど自慢大会	屋外ステージ
7:30~10:00	ダンスパーティ	コミセンホール
* 1:00~5:00	総合展示 盆栽 ラン 書道 図工 その他 即売 バザー（不用品）	中央公民館 コミセン
7:00~10:00	オバケ屋敷	
4:00~6:00	大宜味小太郎、八木政男 芸能ショー 丘の一本松	コミセンホール
7:00~8:40	盆おどり	西広場
8:40~9:00	花火打上げ	
9:00~10:30	カラオケ大会	屋外舞台
*	1日目のくり返し 総合展示 オバケ屋敷	

あおぞらの子移動教室 「子育て」

お母さんの教室のご案内

一 募 集 一

第3回今帰仁村少年の主張大会

主 催……今帰仁村教育委員会
 開催日時……昭和60年 8月11日(日)
 午前9時~12時
 開催場所……今帰仁村コミュニティーセンターホール
 募集方法……村内の小学校5年生から、高校3年生までの学校を代表する男女各1名を原則とする。

演 題……次の中よりひとつを選んで発表する

1. 郷土のために、私のやりたいこと。
2. 私のうったえたいこと。
3. いま、学校で考えていること。
4. いま、家庭で考えていること。
5. こんな道を私は進みたい。
6. 私の選んだ道。
7. いま、少年少女の非行問題で思うこと。

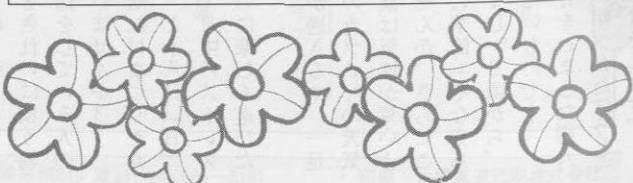
発表時間
 ・小学校、中学校……1人5分以内(400字原稿用紙4枚)
 高校生……1人7分以内(400字原稿用紙6枚)

応募方法……発表原稿を昭和60年8月5日(月)までに、今帰仁村教育委員会に提出して下さい。

その 他

1. 発表原稿には学校名、学年、発表者氏名、演題を明記
2. 応募作品は返却しない。
3. 発表順序は主催者が抽選で決める。

*くわしくは、教育委員会 TEL56-2645、2647へお問い合わせ下さい。



テレビ番組「あおぞらの子」(RBC日曜日午前十時)でおなじみの幼児教育相談事業の移動教室です。

幼児をもつお母さん! 県教育委員会では、お母さん方が、「子育て」について、日頃困っていることや、不安に思っていることについて、専門の先生方と親しく相談をする機会をつくりました。

近所の方々もお誘いして、是非ご参加下さい。

主催/沖縄県教育委員会
 協力/今帰仁村教育委員会
 今 帰 仁 村
 日時/昭和六十年八月六日

午後一時
場所/今帰仁村中央公民館

● 日程
 受付/一時~一時半
 講話/一時半~二時半
 面接相談/二時半~五時

面接相談内容

医学教室	心理教室	保育教室
からだ	ことば	しつけ
病気	性格	家庭生活
栄養	情緒	
運動	社会性	

● 講話/「しなやかな子育て」
 講師/神山陽子

家庭にスポーツを 体力づくり教室を開設

主 催 今帰仁村教育委員会
 場 所 各小学校体育館を利用する
 日 時 昭和60年 8月5日~8月10日
 午後7時~9時
 対 象 各校区を対象とする
 指 導 村体育指導員

嘉陽宗敬 大城 学 島袋宗弘
 新城一文 米須みち子 内間理世
 玉城治男 宮城正行

学習内容と日程

月 日	場 所	主な学習内容
8月5日	兼次小	軽スポーツの意義
8月6日	今小	インディアカ
8月8日	天小	チェックボール
8月9日	湧川小	ストレッチ体操
8月10日	古小	

参加方法

- 当日軽装で直接体育館に集合のこと
- 時間厳守
- 問合せ=村教育委員会(社会教育課)
 TEL 56-2645、2647



8月1日
9月1日

村民カレンダー



8	1	木	
2		金	
3		土	○健康相談(8:30~12:00、保健婦室)
4		日	
5		月	○定例区長会(14:00、役場会議室) ○少年の主張申込締切 ○体力づくり教室(19:00~21:00、兼小体育館)
6		火	○体力づくり教室(19:00~21:00、今小体育館)
7		水	
8		木	○体力づくり教室(19:00~21:00、天小体育館)
9		金	○体力づくり教室(19:00~21:00、湧小体育館)
10		土	○体力づくり教室(19:00~21:00、古小体育館) ○子豚セリ(13:00~、家畜市場)
11		日	○少年の主張大会(9:00~12:00、コミセン)
12		月	○家庭学級(14:00~16:00、天底小学校) ○家庭学級(19:00~21:00、湧川小学校)
13		火	
14		水	○機能訓練(13:00~15:00、コミセン)
15		木	
16		金	○肉用牛セリ(12:00~、家畜市場)

17		土	○第6回今帰仁村まつり ○健康相談(8:30~12:00、保健婦室)
18		日	○第6回今帰仁村まつり
19		月	
20		火	○定例区長会(14:00、役場会議室) ○交通事故巡回相談(10:00~15:00、役場ホール)
21		水	○ことばの教室相談日(9:00~12:00、コミセン)
22		木	○旧七夕
23		金	
24		土	
25		日	
26		月	○子豚セリ(13:00~、家畜市場)
27		火	
28		水	○機能訓練(13:00~15:00、コミセン)
29		木	
30		金	○旧ぼん(15日)
31		土	○村県民税2期分。国民年金3期分、納期。
9	1	日	

は機会を見て紹介をします。

▼梅雨の季節が過ぎるや、一足飛びに夏本番のカラ／＼の天気わが沖繩の季節は気性が荒いような気がしませんか。さらにこれからは台風の季節「そなえあれば、うれいなし」日頃から、心がけておきたいものです。

▼今月号で紹介をしました婦人の主張大会の「翔べわたばつし」

汗を忘れてはいませんか？

▼第六回の今帰仁村まつりが八月十七日(土)と十八日(日)に決定をした。日頃のストレスを解消して大いに楽しく遊びたいものです。

減です。海岸をきれいに使う為

に、かげで清掃をしている人の

汗を忘れてはいませんか？

▼第六回の今帰仁村まつりが八月十七日(土)と十八日(日)に決定をした。日頃のストレスを解消して大いに楽しく遊びたいものです。

▼暑いですね！これからは海水浴。キャンプのシーズンです。楽しいはずの海水浴も砂浜がゴミで汚れていては、楽しさも半減です。海岸をきれいに使う為

に、かげで清掃をしている人の汗を忘れてはいませんか？

▼第六回の今帰仁村まつりが八月十七日(土)と十八日(日)に決定をした。日頃のストレスを解消して大いに楽しく遊びたいものです。



編集後記

▼村で観光地美化事業として、与那嶺長浜、渡喜仁、大浜海岸の清掃を行なっている。やけつく太陽の下をビーチクリナーがはしる。